

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

保護者5人に対し5人が回答。

令和3年度分

記入年月日:令和4年3月1日

	チェック項目	はい	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	1		部屋を2つに分けて対応していきたい。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1		和室に段差があるので配慮していきたい
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	5			
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	5			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3		コロナ禍で外出は減っているが、違う形で対応を考えていきたい。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5			契約時にわかりやすい説明を図っている。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5			
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1		面談は行っているが、もっと深く聞き取りをしていきたい
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5			
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
14 個人情報に十分注意しているか	5			個人情報同意書をとっている。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	1		避難訓練は2回以上実施しているが保護者にも伝えていく。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	4	1		面談等で聞き取りを行いながら進めていく。
	18 事業所の支援に満足しているか	5			

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価

8人の職員に対して全員が回答 3月から実施 令和3年度 記入年月日:令和4年 3月 1日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8		適切である。
	2	職員の配置数は適切であるか	8		適切な人数である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	5	和室に段差があるので、少し不便さを感じる。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	1	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		アスム療育のコンサルテーションを受けたり、外部の研修参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		保護者と面談の時間を設けて計画作成を実施している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8		pepの使用や、独自のアセスメントシートを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1	固定化しないように努めているが、打ち合わせで意見を聞いていく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	1	長期休暇中は、細かい活動設定を実施している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		障害の特性に応じた計画作成をしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2	支援開始前にも打ち合わせもやっていきたい。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		支援後は、気付いた点などの共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		ケース記録は、日々記載している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8		半年に1回はモニタリングを実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	利用する際は、担当者会議を実施し、関係機関との連携を図っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	それぞれの学校とはお迎え時に連絡調整を図っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	医療的ケアの受け入れを随時実施している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	児から成人になった場合は情報提供を行っている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	隣接する児童クラブの子供たちと遊具の共有を行い遊ぶこともある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8	障害児部会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	8	日々、お迎え時には情報の共有を図っている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	契約時には説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	保護者からの相談は随時間き入れ、助言等もしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	苦情については真摯に受け止めスピード感を持って対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	放デイの月たよりを月1回発行をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	8	同意書ももらっている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	写真や音楽を使って配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	地域住民の方々の交流はないので今後考えていく。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	それぞれマニュアル作成してある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	年に2回以上は避難訓練を兎実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	虐待研修については、時間を設けて参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	今、いません。今後事例が出た場合は、計画に反映させていく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	アレルギー対応は行っている。現在1名対応中
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	月1回にの会議で共有を図っている。